

柔道
杉田綾音さん



8月7日から11日まで、柔道競技大会が福岡市民体育館で行われ、杉田綾音さん(下郷・児玉高3年)が女子個人78kg級に出場し、3回戦で惜しくも敗れてしまいました。

杉田さんは「高校3年間で学んできたことを生かし、自分の力を発揮できました。最後までベストを尽くせたのでよかったと思います。応援ありがとうございました」と話してくれました。

弓道
藤井大幹さん



8月1日から4日まで、弓道競技大会が北九州市の西日本総合展示場特設弓道場で行われ、藤井大幹さん(牟礼・東京農業大学第三高3年)は男子団体の部に出場し、決勝トーナメント2回戦で接戦の末敗れました。

藤井さんは「去年の悔しい思いを胸に今回のインターハイに臨みました。目標である日本一には届きませんでしたが、多くの方々に支えていただきとても感謝しています」と話してくれました。



この夏、大分・福岡・佐賀・長崎の北部九州4県を会場に、全国高等学校総合体育大会(2013未来をつなぐ北部九州総体)が開催されました。全国を舞台に戦った寄居町の選手をご紹介します。

男子400m
本間大介さん



7月30日から8月3日まで、陸上競技大会が大分市の大分スポーツ公園大分銀行ドームで行われ、本間大介さん(塚田・東京農業大学第三高3年)は男子400mに出場し8位入賞を果たしました。

本間さんは「近年、稀に見るハイレベルな大会でしたが、8位入賞ができ大変うれしく思います。この結果に満足せず、さらに進化をして大学でも走り続けたいです。夢は叶う!」と話してくれました。

重松晟弥さん
全日本中学校陸上競技選手権大会出場!



8月19日から22日まで「第40回全日本中学校陸上競技選手権大会」が、名古屋市瑞穂公園陸上競技場で行われ、男子1500m、男子3000mに重松晟弥さん(男衾中3年)が出場しました。

重松さんは「全国大会で決勝に残ることを目標に練習してきましたが、その目標を果たすことはできませんでした。しかし、各都道府県から選出されたレベルの高い選手たちと一緒にレースをすることで、たくさんのことを学ぶことができました。自分の夢を実現していくうえで、貴重な経験になりました」と話してくれました。

男子走幅跳
野村雄太さん

野村雄太さん(上ノ原・本庄東高3年)は男子走幅跳に出場し、予選通過はなりませんでした。「初めての全国大会でとても緊張しましたが、楽しんで競技ができました。悔しい結果に終わりましたが、今回の経験を生かして大学では活躍できるように頑張りたいです」と話してくれました。



男子4×100mリレー
奥秀平さん

奥秀平さん(立原・松山高3年)は男子4×100mリレーに出場し、予選通過はなりませんでした。「第1走者として臨み、予選1組目で5着という結果に終わりました。予選を勝ち上がることはできませんでしたが、一緒に戦ってきた仲間と今まで支えてくれた方々に感謝したいです」と話してくれました。

